

J-cert 生活・職能日本語検定 国内受検申請のご案内

■ J-cert 検定各級一覧表

生活・職能日本語検定			問題別試験時間						
検定コース	検定レベル	受検料(標準)	文法・読解	休憩	聴解	休憩	社会文化	総合	会話
マスター コース検定 M ※③	◆ C2 (マスター級) (C1合格以上)	国内 15,000円	---	---	---	---	---	100分 60問 150点満点	30分 10問 150点満点
アドバンス コース検定 A ※②	◆ C1(上級) ≧ 80%以上 ◆ B2(準上級) ≧ 70%以上 ◆ B1(中級) ≧ 60%以上	国内 5,000円	60分 45問 100点満点	20分	30分 30問 30点満点	10分	40分 25問 70点満点		
ベーシック コース検定 B ※①	◆ A2.2(準中級) ≧ 70%以上 ◆ A2.1(初級) ≧ 60%以上 ◆ A1 ≧ 50%以上	国内 4,000円	60分 25問 80点満点	20分	30分 25問 50点満点	10分	45分 35問 70点満点		

※当検定は①②③の3種類の問題です。A1～C2各級の合格率は正答率。※マスター級認定はC1合格者を対象とします。(同日受検可)

■ J-cert 検定各級難易度一覧表

【JLPT 比較】		【CEFR 比較】		
	C2 (マスター級)	マスター コース	様々なビジネスやアカデミックな場面に対応できる日本語及び社会文化的な知識・理解の習熟度が充分評価でき、日本の現状・将来を語り、論述できる能力。	C2
N1	C1 (上級)	アドバンス コース	日本語の読解・聴解能力に加え、日本社会の規範(社会常識・マナー等)をほぼ理解し、会社勤務・会議での十分なコミュニケーション能力を有し、多様な課題に適宜対応できるレベル。	C1
N2	B2 (準上級)		通常ペースでの聴解能力・表現能力を備えており、日本での大学受講・会社勤務能力を充分有し、社会情勢等の話題にも対応できるレベル。	B2
N3	B1 (中級)		日常生活上の簡単な会話・文章を良く理解し、社会生活を営むコミュニケーション能力を習得。学業・就業にも基本が備わっているレベル。	B1
N4	A2.2 (準中級)	ベーシック コース	基本的な会話・用語の能力を身につけており、スローペースでの理解が可能。語彙・表現の容量がまだ少ない。日本での社会生活をおおむね理解し、隣人とのコミュニケーションが可能なレベル。	A2
N5	A2.1 (初級)		基本となる文型・語彙・漢字を習得。単純な会話をゆっくりと話し、理解できる。通常3カ月程度(150時間)の学習で到達するレベル。日本語教育施設での学習や企業内研修が可能な能力。	
	A1		よく使われる日常的表現と言い回しは理解し、用いることもできるが、文字からの理解が同等でないレベル。	A1

※上記 JLPT 日本語能力試験との比較参考レベルにおいて、各級ほぼ同等の難易度ですが J-cert は「社会文化」科目追加分難易度は上がっております。

※日本語教育機関の告示基準 第1条 第1項 第4号に規定する「CEFR」のA2相当以上のレベルは、J-cert 生活・職能日本語検定の「A2.2」以上が、A2相当以上のレベルとなっております。

事前準備物

- 顔写真のイメージ：JPG ファイル、顔の幅が 250px 以上
 - 支払い証明書：銀行振込明細書・ネットバンキング振込明細画面等
- ※ 受検料：アドバンスコース（5,000 円）ベーシックコース（4,000 円）

受検票の発行まで

1. 申請ページからメールアドレスを入力
 2. 受信したメールから申請ページへ接続
 - a) パソコンやスマホから申込内容を記入
 - b) 顔写真と支払い証明書を添付
 - c) 登録完了のメールを受信
 3. 担当者が申込内容を確認後、（受検票・受検案内）URL をメール送信
- ※ 受検票と会場案内は申込み締切後検定日 1 週間前までに送信します。

注意事項

- 登録後、申請内容の修正はできません。
- 顔写真の加工はしないでください。
- 本人顔認証が当日出来ない場合、受検できません。

申請ページ URL

<https://secure.j-cert.jp/score/reg/email>

振込先

三井住友銀行 新宿西口支店 普通 2 3 0 6 3 2 3
ザイ) コクサイジンザイカイハツキコウ

